# 2026 年度 昭和ボストン FD 研修報告書

昭和女子大学では、米国キャンパスである「昭和ボストン」の教育環境や学生支援体制への理解を深め、教育の質向上や学生への広報活動に生かすことを目的に、FD 研修を実施している。ここでは、今年度の研修内容とその成果について報告する。

## 1. 研修概要

| | |
|---|---|
| **目　　的** | 昭和ボストンにおける授業・生活環境・サポート体制の視察、および広報手法の検討 |
| **渡航期間** | 2026 年 8 月 25 日(火) ～ 9 月 1 日(火) |
| **参加教員** | 全学共通教育センター所属 2 名、デジタルイノベーション学科所属 1 名 |

## 2. 研修スケジュール

| 日　　程 | 主な実施内容 |
|---|---|
| 8 月 25 日(火) | 日本（羽田）発、ボストン到着 |
| 8 月 26 日(水) | ESL／Focus ESL 授業見学、ハーバード美術館フィールドトリップ同行 |
| 8 月 27 日(木) | キャンパスツアー、学長との面談、Academic Department・Student Services との意見交換 |
| 8 月 28 日(金) | ESL 授業見学、Health Services（保健室）との面談、周辺環境視察 |
| 8 月 29 日(土)～30 日(日) | 周辺教育・文化施設視察（MIT、ボストン市立図書館、ボストン美術館等） |
| 8 月 31 日(月)～9 月 1 日(火) | ボストン発、日本（羽田）到着・帰国 |

## 3. 視察報告・成果

① **学習環境と指導の工夫**：ESL 授業では、英語の習熟度に応じたクラス編成のもと、完璧さよりも「伝えること」を重視した指導が行われている。ゲーム形式の授業や現地学生インターンとの交流に加え、アート＆デザインや心理学など、専門分野に関連したテーマを英語で学ぶ「Focus Class」も充実しており、実践的な学びの機会が提供されている。

② **安心して学べる生活・支援体制**：学生寮には自習室や図書室、ジム、ラウンジなどが整備されている。また、日本語対応可能なナースによる健康相談や Student Services による課外活動・学生交流の支援など、学習面・生活面の両方から学生を支える体制が整っている。

③ **ボストンならではの学びと教育環境**：MIT やハーバード美術館、ボストン市立図書館など、世界的な大学や文化施設が身近にあり、最先端の研究や芸術・文化に触れる機会が豊富である。こうした環境は、学生の知的好奇心を刺激し、視野を広げる貴重な学びにつながる。

④ **今後の教育・プログラム展開に向けた成果**：現地教職員との意見交換を通じて、学生の英語力や専門分野に応じた教育の工夫について理解を深めた。また、AI やデジタル技術をテーマとした情報学分野の新たな留学プログラムについても協議し、2027 年度の開設に向けた方向性を確認した。今回の成果を、今後の教育活動や留学プログラムの充実、学生・高校生への広報活動に生かしていく。　　以上